

ここが違うドミニオンレッツの児童英語

1. 海外“初”の J-SHINE 認定校

2004年 LETS オリジナルのカリキュラムが小学校英語指導者資格認定協議会にて審査、協議され、海外で初めての認定校になりました。

2. NZ 初の J-SHINE 認可資格取得コース／英語＋日本語＝J-SHINE6週間コース

初めの4週間は英語

1. 英語力を伸ばせる
2. 日本人以外の生徒と学べる
3. 英語独特のノリのよい雰囲気

後の2週間は日本語

1. 完全に理解できる
2. 日本人の子供にフォーカスした授業内容
3. 日本人の講師からの生の体験談を聞ける

3. 卒業生の就職状況

数社から内定をもらっている卒業生が多数。主な就職先は下記の通り。

就職先: 小学館ホームパル、ヤマハ、KTC 外語学院、ジオス、イーオンキッズ、ECC ジュニア、小学校、幼稚園、保育園、インターナショナルスクールなど

4. 就職提携、推薦、バックアップ

実績のある学校だから企業からオファー!! また、上記の卒業生の就職先数社と提携しています。推薦状の発行も可能。毎月全ての卒業生に E-mail で就職情報を流し就職バックアップ体制が整っています。

5. 実技試験 DVD プレゼント

計4回の実技テストをカメラからパソコンへ。
卒業生全員にプレゼント。



どうして海外で児童英語教師になるための勉強をするの？

▶ 児童英語に大切な資質とは...

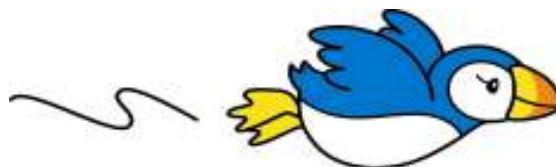
① 海外経験

海外経験は児童英語教師にとって重要です。言葉は文化を表します。たとえば、日本語にある表現「いただきます」や「ごちそうさま」など、英語にはない言葉が沢山あります。同様に英語の表現にも日本語で表せない言葉があるのです。生きた英語を教えるには、教える先生の海外経験がとても大切です。



② 英語力

教える先生の英語力も子供の能力を高めるのに重要な要素です。高度な英語の力は必要ありませんが、先生が生きた英語を身につけていければいるほど、子供の英語の力を引き出すことができます。先生の話す英語がネイティブに近ければ近いほど、子供も楽しんで英語を覚えられます。



▶ 英語で学ぶと。。



① 実体験ができる

現地の小学校(幼稚園、またはデイケアセンター)で研修等を行います。実際にどうやって英語を教えていけばいいのかを学べます。日本でも研修は行えるかもしれませんが、日本で育っている子供と海外で育っている子供の感覚は違います。英語を教えるのですから違いを肌で感じて日本の子供たちにもその感覚を伝えていけるので、海外で学ぶというのは貴重な体験です。

② 教材や絵本が簡単に手に入る

良い授業を行う為に、良い教材や絵本は欠かせません。児童英語教師になるための勉強をしながらこの教材は良さそうだとか、もっとこういう教材があればいいのにと感じた時、

その教材を簡単に手に入れたり、また現地の本屋でも探すことができます。

③ 英語力の向上も同時にできる

英語力も一緒に向上できます。自分で望めば周りを英語環境にできるのは、海外ならではの特典です。また、ニュージーランドで実際に児童に英語を教えている先生方たちと出会う機会も自分次第で作れます。

ドミノオンレッツの目指す児童英語教師像

ただ英語が教えられる先生ではなく、海外の文化を理解し、そして日本の文化を外国人にしっかり伝えていける、新しい国際人を育てられる先生を創造する事を目指しています。また、生きた英語を楽しく子供達に教えられる先生を創造するお手伝いをしています。